



兄弟でいたからこそ一緒に成長できた

世界選手権に兄弟そろって日本代表として出場するなど、体操競技のトップクラスで活躍する谷川兄弟。



谷川 航選手

谷川 翔選手

「持っている、僕を一番やる気にかけてくれる存在です」。お互いが刺激し合い、支え合いながら、日本を代表する選手へと成長してきたのです。

みんなで上手くなりながら兄弟でパリオリンピックピックをを目指す

谷川 航選手(兄)・谷川 翔選手(弟) 体操競技

と、お二人とも答えてくれました。また航選手は、「体操には仲間みんなで上手くなるという雰囲気があります。それは競い合っている選手も仲間であり、海外の選手もそう思ってくれていると思います」と、話してくれました。また翔選手はこんな話もしてくれました。「自分が時間をかけて習得した技のコツを、他の選手に教えたりもします。みんなで強くなるという意識が強いのかな?」。最後に、今後の目標を聞くと、「お二人とも口を揃えて答えてくれました。『来年のパリオリンピックに兄弟で出場すること、そして金メダルをとることです』」。



フェアプレー宣言しました!!

スポーツものしりクイズ

2024ラグビーW杯で採用される日本のユニホームには、これまでにない工夫があります。どんな工夫でしょう?

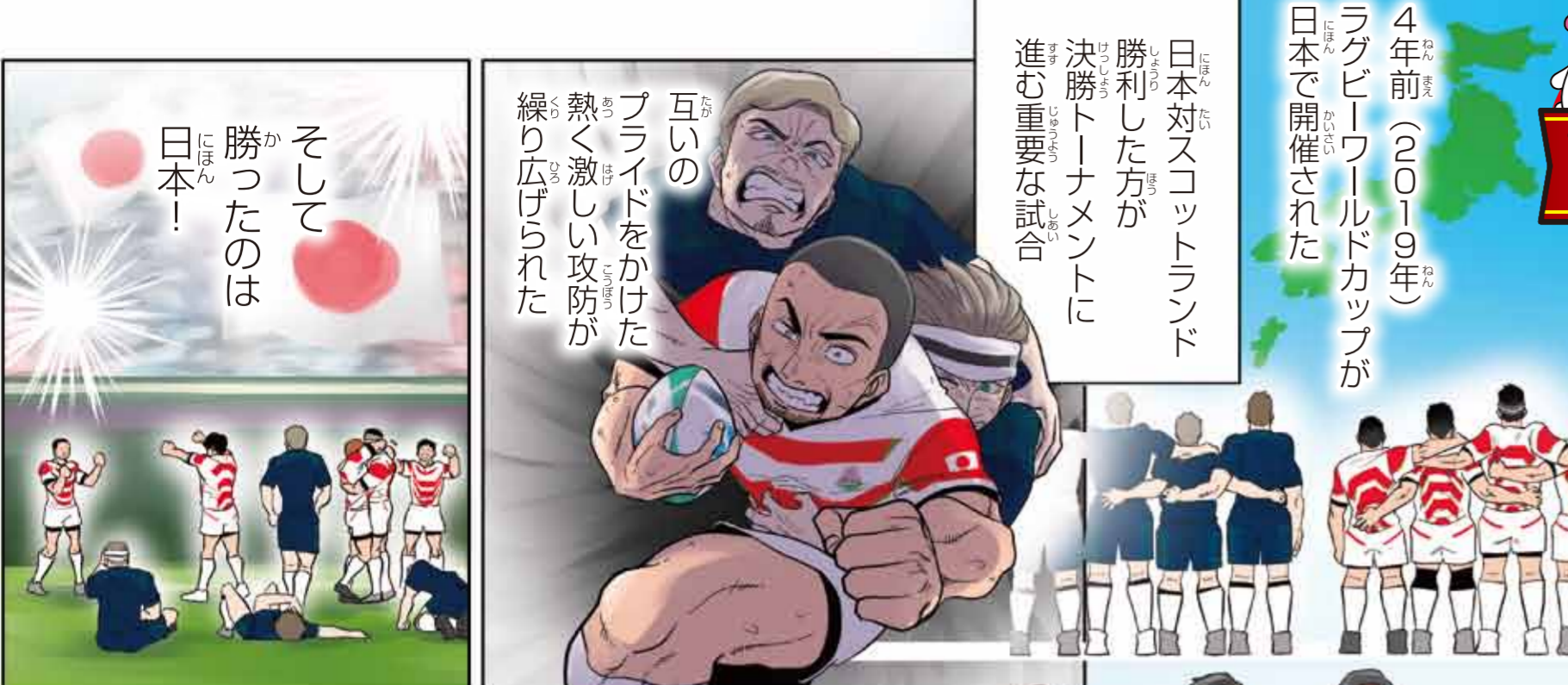
- A これまでの代表選手の名前が縫い込まれている
- B 温度によって色が変化する
- C ラグビーファンから集めた服をリサイクル



ファンの思い出が詰まった服を再利用することで、選手とファンが「ワンチーム」になって戦うストーリーが込められています。

ノーサイドの花道

ラグビー日本代表



4年前(2019年)ラグビーワールドカップが日本で開催された

互いのプライドをかけた熱く激しい攻防が繰り返された

勝つたのは日本!



スコットランド代表が去ろうとする...

すると今度はスコットランド代表が花道を作り勝利をたたえた

日本代表は花道を作り拍手で送った

「ノーサイドの精神」が表れたこのシーンに会場では大きな拍手が鳴り響いた

※「ノーサイドの精神」ラグビーの試合が終わればどれだけ激しく戦った相手でも仲間として友情を深めること



2023年ラグビーワールドカップ(9月8日~10月28日)まではフランスにて熱戦が繰り返されている

見る人を感動させる多くの名シーンが生まれることだろう

